

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	柴市郎	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	修士(日本文学)(慶應義塾大学)	職位	
専門分野	日本近代文学		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	日本文学講読Ⅳ(近現代), 日本文学講義Ⅲ(近現代), 近現代文学基礎演習ほか		
大学院	日本近代文学特論ほか		
II 研究活動			
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28(件数は追加可)			
H30	〈論文〉森敦の「月山」を読む(刈山和俊名誉教授との共著、尾道市立大学芸術文化学部日本文学科『尾道文学談話会会報』第9号、2019年2月)		
H29	〈論文〉「林芙美子『鶴の笛』を読む」(『尾道文学談話会会報』第八号、2018年2月), 〈論文〉「大林宣彦監督作品『ふたり』採録シナリオ(二)」柴研究室内大林宣彦研究会(共)、2018年2月『尾道文学談話会会報』第八号		
H28	『漱石辞典』「電燈/電気燈」「洋燈/行燈」「気の毒」「自殺」(共著、翰林書房、2017年6月), 〈論文〉「大林宣彦監督作品『ふたり』採録シナリオ(一)」柴研究室内大林宣彦研究会(共)、2017年2月『尾道文学談話会会報』第七号, 〈都市〉文学を読む『梶井基次郎『檸檬』」(共著、鼎書房、2017年2月)		
H27以前の主な研究業績(件数は追加可)			
(1)	論文「『こゝろ』論—「独立」と「関係」—」(単), 平成4年10月, 季刊『文学』第3巻第4号, 岩波書店		
(2)	論文「『おふえりや遺文』論—〈書く〉ことの背理」(単), 平成5年10月, 季刊『文学』第4巻第4号, 岩波書店		
(3)	「『道草』—交換・貨幣・書くこと—」(単), 平成5年10月, 『日本近代文学』第49集 日本近代文学会, 『日本文学研究論文集成27 夏目漱石2』(共), 平成10年9月 若草書房 に再録。		
(4)	「〈狂気〉をめぐる言説 —〈精神病患者監護法〉の時代—」(単), 平成9年5月, 『メディア・表象・イデオロギー』小沢書店		
(5)	「『青春の夢いまいづこ』試論—小津安二郎の戦前作品について—(その1)」(単), 平成24年3月, 『尾道大学芸術文化学部紀要』11号 尾道大学		
学会、所属団体における活動(本年度を含む過去3年間の研究業績) H28・H29・H30			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
昭和文学会			
IV 社会活動			
1. 学外活動(本年度1年間の活動状況)(件数は追加可)			
(1)	〈公開講座〉尾道文学談話会「小津安二郎『父ありき』を見る=読む」(1月11日)※刈山和俊名誉教授との共同発表		
公開講座	1回		